

4月12日：VN指数は3日続落

週明けのベトナム市場は終日軟調な値動きとなった。

ホーチミン市場のVN指数は3日続落。同指数は1.8%（26.75ポイント）安の1,455.25ポイントで取引を終えた。

先週、同指数は週間で2.27%下落した。同指数は直近2日間でそれぞれ20ポイントを超える下げとなっていた。

騰落別では409銘柄が下落、67銘柄が上昇した。

出来高は前日と比べて減少した。売買高は約6億8,010万株、売買代金は21兆2,800億ドンを超えた。

利益確定売りに押され、VN指数は軟調な値動きだった。64銘柄がストップ安をつけ、大型株もたくさん売られた。

VN30指数は1.12%（17.11ポイント）安の1,507.2ポイントで取引を終えた。

騰落別では26銘柄が下落、4銘柄が上昇した。

vietstock.vnのデータによれば、ビンホームズ（VHM）は2.8%と値下がり寄与度でトップとなった。ベトナム投資開発銀行（BID）-3.46%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-5.31%、ホアファットグループ（HPG）-2.8%、ヴィエティンバンク（CTG）-3.28%、軍隊商業銀行（MBB）-2.86%といった銀行、製造業セクターの下げも目立った。

また中小型株も数多く売られ、主要指数の重しとなった。特に不動産セクターの下げが目立った。特にダットサイングループ（DXG）-7%、ホアクアン不動産商業コンサルティング（HQC）-6.93%、ホーチミン市インフラ投資（CII）-6.86%、DIC不動産（DIG）-6.94%、オーシャンインベストメントグループ（OGC）-6.82%は、それぞれストップ安をつけた。

ハノイ市場のHNX指数も利益確定売りに押され、5日続落となった。同指数はこの日2.55%（11.01ポイント）安の421.01ポイントで取引を終えた。

売買高は9,545万株、売買代金は約2兆6,000億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて2,751億1,000万ドルを売り越した。売り越し額はホーチミン市場で2,734億8,000万ドル、ハノイ市場で16億3,000万ドルとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。